

その年の夏は1度きり「体験」という学びをぜひ！

校長 高山 直也



学校では水泳指導が始まりました。気温が上がる日も増え、プールに歓声が上がる日も増えました。

6月22日(水)～24日(金)には、青山小学校のトップを切って、あすなろ学級が合同移動教室に行ってきました。赤羽小、本村小、港陽小の子供たちと、2泊3日様々な箱根体験をしてきました。2泊したのは3年ぶり。天候が悪く、ハイキングはできませんでしたが、芦ノ湖の海賊船に乗り、森のふれあい館でクラフトワークや昆虫・動物に触れ、そして各校の友達と仲良くなり、素敵な体験ができました。

これを皮切りに、5年生が8月に1泊2日、6年生が9月に2泊3日で箱根に行きます。コロナの影響で5年生も6年生も初の宿泊行事です。箱根の大自然は、子供たちに感動と厳しさと思い出を与えてくれます。

いよいよ夏休みが、近づいてきました。今年は42日間ですが、欧米やアジアの一部、アフリカなどでは、70日間～80日間が当たり前。フランスやイタリアでは、大人の方も仕事を60日間休んでしまうのも凄い。日本の夏休みは短い方ですね。

今年の夏休みは、子供は何を学びますか？

学校の授業は確かにありませんが、だからこそ学校でできない学びができるのが夏休みです。学校でできない学びとは何でしょうか。

近年児童の安全を重視することから、学校では大胆な野外活動はしなくなりました。夏と言えば水、私の小学校時代は、臨海学校(海で遠泳)、林間学校(川で飛び込み)も大胆でした。5・6年生の遠足は駅集合(そこまで自力で来る条件)、なんて活動もありました。遊びでも近くの池でザリガニ釣りはできるし、神社やお墓で毎日せみ取り…思えば大胆な時代でした。

「学校でできない学び」とは、親が一緒だからこそ、親の責任の中でできるからこそ、「大胆な体験や経験」のこと、と言っても過言ではないでしょう。水辺の遊びは、その水の感触や水底の肌合いだけでも良い体験。森に入って草原で寝ころび、砂浜で穴を掘って体を沈めて、磯でカニと戯れる。川の浅瀬で石をひっくり返し、川で自然の流れるプールに身を任せてみる…。最近では「大胆」となってしまったこれらの体験・経験は、立派な学習です。脳や神経が著しく発達する小学校時代、触れたもの、感じたこと、匂いや音や目に映る全てのことは、細かな経験値としてインプットされていきます。アユは鮎と書くが「香魚」とも書く…暗記すればそれまでですが、アユのヌメリ感とともに、プンと香るキュウリ？スイカ？のような「香り」を体感していれば、ああ、だからアユは「香魚」とも書くんだ、あの香り、夏の魚だよな…と納得します。

今年の夏休みは、子供は何を学びますか？ 動物の命？ 森の偉大さ？ 海の豊かさ？ 火の扱い？ 自然だけでなく、学校では体験できない学びのタネは、身近にもありますね。私の娘が小3の時、一緒に自転車で区内めぐりをしました。住んでいる区は地図上では狭いのに、思ったより広がった！暑かったあの日、汗だくで地図を見ながら多くの発見があり、そして偶然見つけた小さなアイスクリーム屋のあの味…。今でも夏になると娘はその話をしています。ぜひ大胆素敵な体験を！



五感で学ぶ！

6月9日にあきる野市「みなと区民の森」で環境学習を行いました。

現地ガイドのもと、魚のつかみ取りに挑戦しました。川の水の冷たさに驚きながらも、ニジマスを捕まえました。捕まえたニジマスはその場で塩焼きにし、美味しくいただきました。また森林散策では、水源林を実際に見たり、湧き水を触ったりしました。土がフカフカしていることも体験することができました。

都会では経験できないことを、五感で学ぶことができました。この学びを生活の中でも生かしてほしいと思います。

4年1組 担任



算数少人数より

本校では、3年生以上で算数の習熟度別指導を実施しています。算数のような積み上げ型の教科では、基礎的な知識及び技能を身に付け、それらを活用しながら思考力、判断力、表現力等を育むことが大切です。

全ての児童が基本からスタートし、個に応じたスモールステップで完全習得を目指す習熟度別の指導を充実させてくために下記の点に配慮しています。

- ◇ 一人一人の学力を伸ばすため、コースに応じた課題や教材等を活用します。
- ◇ 学年を超え、つまづきの箇所に戻って指導します。
- ◇ 基本的な内容の習得を目指すとともに、実態に応じて発展的な内容も取り扱います。
- ◇ 学習集団は単元ごとに毎回、準備テストにて編成します。

学校公開日はぜひ、算数少人数教室にも足を運んでください。お待ちしております。

算数少人数担当

7月の行事予定

日	曜	主な行事予定
1	金	学級活動 あいさつ運動(7・8班)
2	土	道徳授業地区公開講座 漢字検定
3	日	
4	月	全校朝会 委員会④ ○
5	火	安全指導 2年ののあおやま事前学習 あいさつ運動(9・10班)
6	水	1年おなか元気教室
7	木	4年みなと科学館 ●
8	金	たてわり班 5・6年着衣泳
9	土	
10	日	
11	月	全校朝会 クラブ④ ○
12	火	読み聞かせ
13	水	あすなるまんまる大作戦
14	木	6年水泳記録会 2年ののあおやま 避難訓練 ●
15	金	音楽朝会
16	土	
17	日	
18	月	海の日
19	火	全校朝会
20	水	終業式 午前授業 給食終
21	木	夏季休業日開始 夏水泳①
22	金	夏水泳②
23	土	
24	日	
25	月	夏水泳③ 個人面談①
26	火	夏水泳④ 個人面談②
27	水	夏水泳⑤ 個人面談③
28	木	夏水泳⑥ 個人面談④
29	金	夏水泳⑦終(検定日) 個人面談⑤
30	土	
31	日	

●○…スクールカウンセラー来校日

※予定は、変更になる場合があります。

今月の目標

生活目標 物を大切にしよう
 保健目標 夏を元気にすごそう
 給食目標 暑さに負けない食事をしよう

特別支援教室の通級及び学習支援員の配置(令和4年度3学期から)の申込みについて

平成28年度から、発達について気になる児童を対象に、生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導を行うために、本校において通級指導を行う特別支援教室(すてつぷあつぷ教室)を開室しております。

また、通常の学級の教室内での一斉指導において、苦手な部分を補う等、個別的な支援を行うために学習支援員を配置しているところです。

現在、これらの支援を受けておらず、今後、特別支援教室の通級あるいは、学習支援員の配置を希望される保護者の方は9月7日(水)までに、担任、特別支援コーディネーター、または副校長に御相談ください。

※なお、来年度以降も継続して特別支援教室の利用や学習支援員の配置を希望される保護者の方につきましても、9月7日(水)までに、担任、特別支援コーディネーター、または副校長に連絡してください。



～SDGsにつながる学校の学びの様子～

16 平和と公正を
すべての人に



平和って、何だろう？

～知識や体験から、自分事につなげながら～

6年担任

突然ですが皆さんは、「平和」について、どのようなことを考えますか？
6年生の今年のテーマは、「平和」です。ニュースや知識として耳にする「戦争」や「紛争」。自分たちとは関係のないところで起こっている、起こっていたことだと思いがちですが、今から約80年前の今日は、日本の皆さんが今いる場所で実際に起こっていたことなのです。

5月25日(水)に山の手大空襲の献花式に参加してきました。実際に当時子供だった方からお話を聞くことで、「怖く、悲しい体験だった」ことを感じ取ったようでした。

6年生は、実際に経験した方からお話を聞いたり、資料館などを回ったり、平和に関する活動を通して、年間を通して「平和」について学習し、考え、行動や発信をしていきます。



5月25日(水)
山の手大空襲の献花式の様子



6月27日(月)
学童疎開展見学の様子

6月 青山小 生活の様子

ヤクルト球団による投げ方教室



水泳学習始まり(1・2年生)



サントリー水育(4年生)



TBS アナウンサーによる防災教育(6年生)



公開授業・引き取り訓練の様子

